

今を未来に

今日から2学期が始まりました。

今年の夏は、西日本の集中豪雨被害、複数の台風襲来、そして予報通りの酷暑となりました。普段ですと、「夏休みの後半は、エアコンがきいた部屋にばかりいてはだめだよ。」と声をかけるところですが、「エアコンもうまく利用して、熱中症にならないように。」と呼びかける状況が続きました。そんな中でも子どもたちは元気に過ごしていたのでしょうか。

また、この夏の一つの話題として連日報道された「スーパーボランティア」の存在には、心を打たれました。検索をはじめて約30分で行方不明になっていた2歳の少年を探し出したと聞いた時には、「どうやって検索されたのか？」と思いましたが、あの方の「子どもは高い方へ歩いて行く。」という経験からと知って、改めて経験に勝るものはないなあと思いました。子どもたちだけでなく、日本中の人々がボランティアに対する捉え方と命の大切さを考え直した出来事であったと思います。そして、この夏も高校球児のひた向きにボールを追いかける姿やアジア大会のアスリートの活躍にも、元気をもらいました。

一方で、日本社会の中で多くの人権課題が浮き彫りになったことも、忘れられない出来事となってしまいました。ジェンダーの課題に対し「生産性」という言葉をものさしにする人がいたこと、大学入試で女性の働き方を見直すのではなく、それを理由に女子の入試の点数を引いていたという事実、さらに障がい者の雇用の水増しを中央省庁が行っていたということなど、子どもたちが知れば自分の将来に不安を感じるような出来事が明らかになりました。お子様の中には「どういうこと？」と、保護者の方に尋ねた子もいたかと思います。

本校の夏休みを振り返ってみますと、何と云ってもPTAによる夏のプール開放が思い出されます。今年から監視体制が大きく見直され、その条件（監視員の水着着用と巡視の仕方、1回80人以下の入水など）の厳しさから多くの学校でプール開放をあきらめる中、本校はボランティアによる監視員の方やPTA役員の皆様、教職員の協力があった、無事に開催することができました。のべ452人（1回平均約57名）の子どもたちが、本当に楽しそうにプールを利用することができて、本当にあり難いなあと思いました。



また、PTA奉仕作業において、今年も事前に除草作業をしていただいた方や事後に参加できなかったのと除草作業をしてくださる方が多くみえて、運動場・校舎回り・溝、そしてフェンス外側を、とっってもきれいにしていただきました。本当にありがとうございました。



さらに、各学年で行われた補充学習会や5回行った図書室開放に、たくさん子どもたちが参加してくれました。中には、暑い学校に来ることを渋っていた子もいたと思います。各家庭でお子さんの背中を押して応援して下さったことに、また図書館利用では学童さんがまとまって子どもたちを参加さ

せてくれたことに、感謝します。

こうして44日間の夏休みを各家庭で振り返っていただくと、それぞれの子どもたちに、これからにつながる経験があったかと思えます。大人になっても思い出されるような夏休みを子どもたちが過ごすことができればいいなあと思って本日を迎えました。

今日から2学期が始まりました。朝晩の空気には秋の気配を少し感じますが、30℃をこえる教室や体育館・運動場で汗を流しながら学習を進める日が続きます。また、運動会の練習がすぐに始まります。みんなで学び合うことを大切にして、「学ぶことが楽しい学校づくり」を進めていきたいと思っています。そのために、先生方もたくさんの研修会に参加し、たくさんの人と出会い、学んだことを子どもたちと学び合う中で確かめていきたいと考えています。

355名の子どもたちと2学期をスタートしました。今学期も保護者の皆様のご支援、よろしく申し上げます。

運動会は、9月22日（土）に行います。

今年度も、秋に運動会を実施します（運動会の案内も本日配布）。今年は、天気予報通りなら、9月上旬は厳しい残暑になると聞いています。夏休みは冷房のきいた部屋にいたことが多かったと思いますから、ちょっと厳しい日が続くかもしれません。本番も含め、練習中の熱中症対策には十分に配慮していきたいと考えています。練習後のクールダウンのためにエアコン（冷房）を利用したり、運動場にはテントを用意して日陰を作り、暑さ対策を行います。



また、経口補水液をPTAで準備もいただきました。さらに、体温があがってしまった子には保冷剤を利用したり、塩分補給ができる準備もしています。本日配布の「学校における熱中症対策について」をご一読ください。

また、組立体操の内容については、今年もけががないようにと考えられた内容となっているかどうか、確認を行いました。ピラミッドやタワーにおいて過度の高さや大きさが問題視されていますが、今の子どもたちは一人技や二人技の段階で、想像もつかない動きをして、自分やペアの子にけがをさせてしまう場合の方が多くなっています。そのため、以前のように練習しながらコツをつかむ・教え合うという方法では、けがを防ぐことができません。「こうするとけがをすることがある。」と、指導者側が先に伝えて技の練習に入るようにしています。本年度も、より丁寧な指導を心掛け、子どもたちの達成感を下げることのないように、練習を重ねていきます。

保護者の皆さまにおかれましては、いつも以上に睡眠と食事にご配慮いただき、体調管理の面でも子どもたちを応援していただきますよう、よろしく願いいたします。

学力・学習状況調査の結果について

夏休みの最後に、各学校に学力・学習状況調査の結果が届きました。研修長・6年生担任を中心にまず結果の分析を行い、学校として今後どのように取り組むか検討をしました。検討の結果報告は9月6日の学校だよりで行います。6年生にはその日に個人の結果も渡す予定です。本年度の6年生の結果は、全国平均を全教科ともこえているというものでした。授業改善と各家庭のご協力が結果に結び付いてきたと素直に喜んでいきます。しかし、課題については、本校全体の課題と捉え、全学年の授業改善に今後も反映させていきます。

2学期・3学期の予定について

本日別紙で、2学期・3学期の予定表を改めて配布しました。未定であった社会見学や就学時健康診断の日、三泗音楽会の日が予定に入っていますので、ご確認ください。